

	<h1>七松小学校 学校だより</h1>	<p>令和4年度 12月号 尼崎市立七松小学校 校長 中島 賀子</p>
---	--------------------------	--

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



## 「人権」について考える



今、こどもたちは12月2, 3日に行われます音楽会に向けて、一生懸命、練習を重ねています。制約のある中ですが、どの学年も上手になっています。どうぞ、3日の音楽会を楽しみにしてください。

新型コロナの感染状況は、第8波に入ったのではといわれています。本校でも、確実に増えてきています。しかしながら、社会活動は止めずに進める。という考え方は変わっていないようです。個々人が気をつけて、過ごすしかないというのが現状のようです。

さて、12月に入れば、人権週間があります、人権週間の成り立ちについて、調べてみました。昭和23年12月10日、国連総会において、すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されました。「世界人権宣言」は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、初めて人権保障の目標ないし基準を国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー (Human Rights Day)」と定められています。そこで法務省は、昭和24年から毎年、12月10日を最終日とする1週間を人権週間と決めました。今なお、いじめや児童虐待、インターネット上の人権侵害等、様々な人権問題が依然として存在しています。他人ごとではなく、私たち一人一人が人権尊重の重要性を改めて認識し、他人の人権に配慮した行動を取ることが大切だと思います。

そもそも、人権とは、私たち一人一人が幸せに生きるための権利で、すべての人に備わった権利です。自分だけが幸せになるのではなく、自分も周りの人もみんな幸せになることで、人権が守られているということになると捉えています。ご家庭でも、この機会に、人権について話し合っただけであればと思います。

12月は、2学期のまとめ、1年のまとめの時期です。しっかりと振り返りをして、新しい年につなげられれば良いなと思います。また、12月に入ると、世の中が、気ぜわしくなってきます。こどもたちが、事件や事故に巻き込まれることの無いよう、周りの大人たちが、しっかり守って、新しい年を迎えたいと思います。